

屈折検査を実施していない医療機関で、八千代市3歳児健康診査を受診した方へ

～ 集団屈折検査のご案内 ～

知っていますか？弱視の子どもは50人に1人
3歳児健診で発見すれば、ほとんどの弱視は改善します。
この機会に、ぜひ受診しましょう！！

※集団屈折検査の対象者は、眼科の精密検査をご案内されなかったお子さまです。

屈折検査はなぜ必要？

視覚は6～8歳くらいでほぼ完成します。6～8歳くらいまでに正しく発達しなければ、弱視（眼鏡やコンタクトをしても視力がでないこと）になってしまいます。弱視や斜視は早期発見、早期治療がとても大切です。

しかし、乳幼児は見えにくさを自覚していないことが多く、家族も気づきません。家庭で行う視力検査だけでは、弱視や斜視などの目の異常を見逃してしまう恐れがあります。

屈折検査をすることで、視力の発達を妨げる原因がわかることがあり、目の異常の見逃しを減らすことができます。そこで、医療機関で屈折検査を受けられなかった方へ、集団屈折検査を実施します。

場 所 八千代市保健センター

八千代市ホームページ



実施日 月1回（予約制）
※日程はホームページで確認してください。

予約方法 やちよ子育てナビ「八千代市妊娠・子育て予約システム」より予約

持ち物 母子健康手帳
3歳児健康診査受診票



やちよ子育てナビ
の予約はこちら



やっち

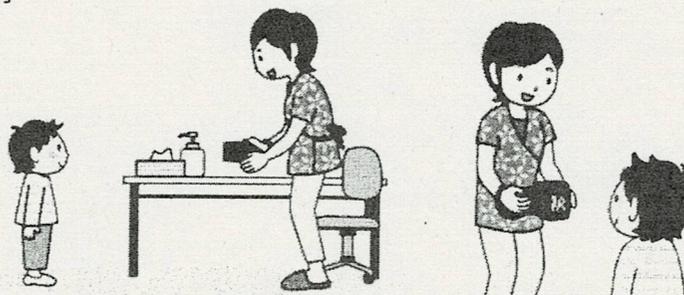
受診期限 4歳1か月未満

※屈折検査で異常があった場合は、眼科医療機関での精密健康診査を案内します。

精密健康診査の受診期限も4歳1か月未満なので、早めの受診をおすすめします。

※受診期限が近い方は、個別に対応します。母子保健課に連絡し相談してください。

<検査の様子>



屈折検査イラスト出典：日本眼科医会保健師等のための屈折検査導入マニュアル

【問い合わせ先】 八千代市子ども部母子保健課（八千代市保健センター内）

〒276-042 八千代市ゆりのき台2-10 TEL: 047-486-7250 FAX: 047-482-9513